

H29形質転換植物デザイン研究拠点 共同利用・共同研究課題一覧(全41件)

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名	課題番号
1	北島 佐紀人	京都工芸繊維大学 応用生物学系	植物の劉駅に含まれる機能未知タンパク質群の生体防御機能と育種への利用に関する基礎研究	17基礎A-1
2	花田 耕介	九州工業大学 若手研究者 フロンティア研究アカデミー	植物ホルモンのシグナル伝達を阻害するペプチド性遺伝子の機能解析	17基礎A-2
3	丸山 明子	九州大学 農学研究院	硫黄栄養の感知から硫黄同化系の調節にいたる過程で働く新規情報伝達因子の探索	17基礎A-3
4	水谷 正治	神戸大学 大学院農学研究科	トマトにおけるシストセンチュウ孵化促進物質生合成変異システムの探索	17基礎A-4
5	伊藤 秀臣	北海道大学 大学院理学研究院	環境ストレス活性化型トランスポゾンを用いたストレス耐性植物の作出	17基礎A-5
6	渋谷 健市	農研機構 品質制御ユニット	アサガオEPH1遺伝子のゲノム編集と花卉老化における遺伝子制御ネットワークの解明	17基礎A-6
7	多田 安臣	名古屋大学 遺伝子実験施設	機会刺激依存症イオンチャンネルを介した新奇植物免疫機構の解析	17基礎A-7
8	武宮 淳史	山口大学 大学院創成科学研究科	光シグナル伝達の改変による植物の成長制御	17基礎A-8
9	木下 俊則	名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所	ナス科植物の細胞膜プロトンポンプ形質転換体の表現型解析	17実験A-9
10	關 光	大阪大学 大学院工学研究科	脂質代謝改変により耐病性を向上させたナス科植物の作出	17実験A-10
11	藤原 和樹	農研機構 九州沖縄農業研究センター	トマト変異体を用いた難防除病害感染メカニズムの解明	17実験A-11
12	島田 裕士	広島大学 大学院理学研究科	ナス科植物のCYO1/CYO2遺伝子高発現体の光合成効率解析	17実験A-12
13	西村 泰介	長岡技術科学大学 大学院工学研究科 生物機能工学専攻	トマト・エビジェネティック組換え自殖系統群の確立と解析	17実験A-13
14	伊藤 瑛海	国際基督教大学 アーツ・サイエンス学科	マイクロトムにおけるRAB GTPaseの網羅的機能解析	17実験A-14
15	早間 良輔	国際基督教大学 自然科学部門	アンチフロリゲンによるトマトの花成・結実期をコントロールする遺伝的機構の解明	17実験A-15
16	河本 晃一	株式会社日本農林社	遺伝子組換え植物を用いた新規耐病性品種の作出	17実験B-16
17	門田 康弘	理化学研究所 環境資源科学研究センター	スーパーアグロバクテリウムを用いて非モデル植物における一過的遺伝子発現、及びウイルス誘導性ジーンサイレンシング手法を確立する	17形技A-17
18	関川 賢二	株式会社プリベンテック	植物を用いたウイルス様粒子 (VLP)ワクチンとアジュバント生産の研究	17形技A-18
19	園木 和典	弘前大学 農学生命科学部	木本植物におけるセルロース結合ドメイン融合型ラッカーゼの発現と評価	17形技A-19
20	児玉 豊	宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター	植物の形質転換に影響する未知要因の同定と制御	17形技A-20
21	永井 健治	大阪大学 産業科学研究所	発光システムの植物への導入	17形技A-21

22	本橋 令子	静岡大学 学院農学領域	遺伝子組換えによるジャトロファの種子大型化	17形質A-22
23	田茂井 政宏	近畿大学 農学部	二酸化炭素固定能力を強化した植物の実用利用開発	17形質A-23
24	河岡 明義	日本製紙株式会社 アグリ・バイオ研究所	耐冷性遺伝子組換えユーカリの隔離ほ場栽培試験	17形質A-24
25	根岸 直希	日本製紙株式会社 アグリ・バイオ研究所	耐塩性ユーカリの特定網室での栽培試験	17形質A-25
26	坂本 悠	長崎県農林技術開発センター	バレイショ近縁種からの環境ストレス耐性形質導入	17形質A-26
27	田岡 健一郎	横浜市立大学 木原生物学研究所	フロリゲンによるジャガイモ塊茎形成制御の分子機構の解析	17形質A-27
28	山田 晃世	東京農工大学 大学院工学院研究院	環境ストレス耐性遺伝子組換えイモ類の作出と特定網室評価	17形質B-28
29	中野 雄司	理化学研究所 環境資源科学研究センター	ブラシノステロイド情報伝達遺伝子群によるサトウキビ・トマトへの有用形質の導入	17形質A-29
30	房 相佑	宇都宮大学 農学部	遺伝子組換えナタネのアブラナ科栽培4種への遺伝子拡散リスク評価	17リスクA-30
31	間 竜太郎	農研機構 野菜花き研究部門	遺伝子組換え青色キクの実用化に向けた生物多様性影響評価における形質転換植物評価技術に関する研究	17リスクA-31
32	柳川 拓志	BASFジャパン株式会社 農薬事業部	生物多様性影響評価に備えた遺伝子組換えナタネの特性研究	17リスクB-32
33	四方 雅仁	農研機構 生物機能利用研究部門	遺伝子組換え農作物等の実用化に期待感を抱かせるサイエンスコミュニケーションの実践	17情報C-33
34	大宮 あけみ	農研機構 野菜花き研究部門	黄花アサガオの再現～江戸期に存在した花きの再現を通じた遺伝子組換え植物の国民的な認知に向けた試み～	17情報A-34
35	松下 智直	九州大学 大学院農学研究院	フィトクロムによる新奇シグナル伝達機構の解明	17基礎A-35
36	榊原 恵子	立教大学 理学部生命理学科	貧窒素土壌における陸上植物の適応戦略に関する基礎研究	17基礎A-36
37	太治 輝昭	東京農業大学 バイオサイエンス学科	高温耐性付与遺伝子導入トマトの解析	17実験A-37
38	伊澤 かな	東京農業大学 バイオサイエンス学科	バイオマス利用に向けた形質転換ソルガムの育成	17形技A-38
39	吉原 静恵	大阪府立大学 第5学系群生物系	光受容体改変によるトマトの生産性向上技術の検討	17形技A-39
40	中野 雄司	理化学研究所 環境資源科学研究センター	ブラシノステロイド情報伝達遺伝子形質転換サトウキビの網室及び圃場における試験栽培	17形質海-40
41	中川 蘭	石巻専修大学 理工学部生物科学科	植物の花器官形成のABCモデルを学ぶ教材の開発	17情報A-41